

第59回釧路地区吹奏楽コンクール

新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

令和4年6月9日



一般社団法人全日本吹奏楽連盟北海道支部
釧路地区吹奏楽連盟

コンクール開催にあたっての新型コロナウイルス感染拡大防止対策

「第59回釧路地区吹奏楽コンクール」のための新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

令和4年6月9日 策定
釧路地区吹奏楽連盟

本ガイドラインは、公益社団法人全国公立文化施設協会「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン改訂版」（令和2年9月18日付）、北海道「道立施設の再開に向けた感染防止対策の指針」（令和2年5月21日）全日本吹奏楽連盟「吹奏楽の活動及び演奏会等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」（令和2年9月2日）に基づき、コンクール実施のために策定するものである。

なお、今後の感染状況の変化や関係諸機関の対処方針変更などにより、改定を行う場合がある。

1. 主催者（釧路地区吹奏楽連盟）の対策

■ 開催前

- (1) 参加団体に、未成年の参加について保護者の承諾を得るよう求める。
- (2) すべての参加団体には健康観察票（別紙1参照）を配布し、開催2週間前より健康観察票への記入を求める。感染者との濃厚接触者の参加と入館は認めない。参加団体代表者に健康観察票（別紙1参照）を通じて、参加者の健康状態を確認するよう求める。
- (3) 大会参加日の団体受付時に参加者の氏名および大会当日の健康状態が記載された参加者名簿（別紙2参照）の提出を求める。また、参加者に対してこうした情報が必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されることを周知する。
- (4) 客席への入場は、チケットに氏名、住所、緊急連絡先の記入を条件とする。また、入場者に対して、こうした情報が入場者から感染者が発生した場合など必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されることを各参加団体からの連絡及びチケットに記載し周知する。また、入場前の検温実施を依頼するほか、入場できないケース（■開催当日(1)②参照）を周知する。
- (5) 各参加団体の退館時刻を明確にし、楽器置き場等での3密を防ぐ。
- (6) 参加者の動線は可能な限り密にならないよう設定する。
- (7) 運営役員は釧路地区吹奏楽連盟役員とコンクール参加団体（代理を認める）による運営を原則とし、感染防止対策を徹底して運営にあたる。
- (8) 来釧する審査員及び業者は、参加団体同様の(1)～(3)の対策を行い、大会前日に来釧する。

■ 開催当日

- (1) 参加者（引率者、指揮者、出演者及び出演補助者 以下「参加者」という。）、入場者、運営役員、審査員及び業者の会場入場時における次の対応を実施する。
 - ① 入館の際の検温及び消毒（※打楽器奏者も検温を確認した後、搬入口より入館する。）
 - ② 次の場合における入館及び出演辞退
 - (a) 平熱を超える発熱があり検温の結果、概ね37.5℃以上の発熱がある場合
 - (b) 咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、眼の痛みや結膜の充血、関節・筋肉痛、下痢、吐気・嘔吐などの症状がある場合
 - (c) 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合
 - (d) 同居家族や接触のある身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - (e) 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合等
- (2) 大会受付時に参加団体から参加者名簿を受け取り、検温および健康状態を確認する。また、運営役員、業者及び審査員の健康状態も確認する。
- (3) 感染予防のため、大会を開催する会館と協力の上、参加者、入場者、運営役員、審査員及び業者に対し、次に掲げる事項を周知又は実施する。
 - ① 咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指消毒の徹底
 - ↳ 運営役員はマスクや手袋を着用して役務を行う。
 - ・奏者はチューニング室内および本番時にマスクをはずしてもよい。出演時は舞台下手でマスクをはずし、「入場・演奏・退場」、退場後に舞台上手でマスクを着用する。

- ② 客席が密にならないよう、会場係やアナウンス係からの適宜呼びかけ
 - ↳ 審査員席を通常時より広く設定し、密と接触を回避する。
- ③ 会場・客席内でのソーシャル・ディスタンス確保の徹底と会話制限
 - ↳ 参加者、入場者の受付に際しては、前後 1 m 以上離して整列する。
- ④ 参加者の本番終了後 1 時間以内での退館（鑑賞する場合は再入場）
- ⑤ 釧路地区吹奏楽連盟公式ウェブサイト上での成績発表
- ⑥ 会場内での賞状授与の非実施と地区代表団体への電話による上位大会出場順の抽選
 - ↳ 賞状の授与は会場で行わず、後日賞状と講評を郵送する。また、地区代表団体の上位大会出演順抽選は、各団体の代表者と電話連絡にて行う。
- ⑦ 会館内での飲食（参加者の昼食など）の原則禁止
 - ↳ 運営役員、業者、審査員の飲食は決められた場所において交代で摂り、できる限り私語を慎む。
- ⑧ 急な体調変化が見られた者の救護室への移送及び退館指示
 - ↳ 参加者に急な体調変化が生じた場合、一旦、救護室に隔離し、速やかに責任者（顧問・団体代表者）等の関係者に連絡した後、退館を促すこと。また、運営役員や入場者に急な体調変化が生じた場合、速やかに退館を促すこと
- ⑨ チケットへの氏名・住所・緊急連絡先の記入徹底、目視確認及び回収
- ⑩ 休憩時間中の換気
- ⑪ 開演時刻の45分前での開場
 - ↳ 開場時刻を開演時刻の45分前とし入場者の密集を避ける。
- ⑫ 使用場所の適宜換気及び消毒
- ⑬ 奏者用つば抜きは各自事前準備及び持ち帰りの徹底
 - ↳ 奏者のつば抜きは、各団体にて水抜きシート（水分を吸収するもの）を準備し、本番終了後に持ち帰ることを求める（会場内のゴミ箱等に絶対に捨てない）。

■ 開催後

- (1) 参加団体（参加者名簿に記載された者）や運営役員、審査員、業者に対して、体調に変化がある者がいないか確認する。
- (2) 参加団体（参加者名簿に記載された者）や運営役員から体調不良者の報告があった場合、保健所や大会を開催した会館等の関係機関に速やかに報告し、それらの機関からの指示に従って対処する。場合によっては、全参加団体に通知する。
- (3) 感染が疑われる者が出た場合、保健所等の公的機関による聴き取りに協力し、必要な情報提供を行う。
- (4) 参加者名簿、入場者のチケットは厳重に管理し、開催後 2 週間を目処に保管した後廃棄する。
- (5) 個人情報保護のため、個人情報の取り扱いは厳重に行い、外部への流出や目的外の使用を防ぐ。

2. 参加団体の対策

■ 開催前

- (1) 未成年の参加について、保護者の承諾を得る。
- (2) 大会参加日の団体受付時に参加者の氏名及び大会当日の健康状態が記載された参加者名簿（別紙2参照）を提出する。また、参加者に対して講じた情報が必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されることを周知する。
- (3) 参加者名簿に記載された参加者（引率者、指揮者、出演者、出演補助者）は、開催2週間前より健康観察票（別紙1参照）の記入を行う。感染者との濃厚接触者の参加、入館は認めない。
- (4) 健康観察票は各団体で保管する。（※提出不要）
- (5) 客席への入場はチケットに氏名、住所及び緊急連絡先が書かれていることが条件であり、会場での密を防ぐ観点から来館前に記入を済ませておくよう周知する。また、入場者に対して、こうした情報が入場者から感染者が発生した場合など必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されることを各参加団体から周知する。また、入場時の検温の実施のほか、入場できないケース（下記■開催当日(1)②参照）を周知する。

■ 開催当日

- (1) 入場時の対応
 - ① 入館の際に検温を行い、消毒を行う。
 - ② 次の場合には入場できない。
 - (a) 平熱を超える発熱があり検温の結果、概ね37.5℃以上の発熱がある場合
 - (b) 咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、関節・筋肉痛、下痢、吐気・嘔吐などの症状がある場合
 - (c) 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合
 - (d) 同居家族や接触のある身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - (e) 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合等
- (2) 大会参加日の団体受付にて、参加者名簿を提出する。
- (3) 感染予防のため、参加者は次に掲げる事項を徹底する。
 - ① 咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指消毒の徹底。
 - ↳ 奏者はチューニング室内および本番時、舞台下手でマスクをはずし、「入場・演奏・退場」、退場後に舞台上手でマスクを着用する。
 - ・入館時（受付時）、チューニング室入室前など手指消毒用アルコールの置いてある場所では、手指消毒を必ず行う。
 - ② 会場・客席内でのソーシャル・ディスタンス確保の徹底と会話を控える。
 - ③ 会場内での密を避けるため、指定された退館時間を守る。
 - ↳ 受付に際しては、前後1m以上離して整列する。
 - ④ 成績は「釧路地区吹奏楽連盟ホームページ」に掲載されることを関係者に周知する。
 - ⑤ 保護者や関係者の客席への入場に対して、客席内の密を避けるため、できるかぎり自団体の演奏を聴いたら席をゆずるよう周知する。

- ⑥ 会館内での食事はしない。（※参加者の水分補給は妨げない。）
- ⑦ 参加者に急な体調変化が生じた場合、一旦、救護室に隔離するが、速やかに責任者（顧問・団体代表者）は保護者などに連絡し、退館を促す。
- ⑧ 奏者のつば抜きは、各団体に水抜きシート（水分を吸収するもの）を準備し、本番終了後に持ち帰る（会場内のゴミ箱等に絶対に捨てない）。

■ 開催後

- (1) コンクール終了後、2週間は出演者の体調に変化がある者がいないか確認する。
- (2) 体調不良等の異変を生じた部員（団員）が出た場合は学校長（団团长）に報告するとともに、釧路地区吹奏楽連盟事務局長に連絡する。

【連絡先】

釧路地区吹奏楽連盟 事務局長 高尾 学（北海道釧路北陽高等学校）

学校TEL：0154-41-4401 携帯：080-5597-7161 Mail：manabunbun02@yahoo.co.jp

- (3) 各団体が保管している「健康観察票」や「参加承諾書」は開催後、2週間を目処に廃棄する。

3. 開催までの日程と判断基準

■ 開催までの日程

- (1) 要項発送 6月10日（金） 大会約7週間前
- (2) 申込み締切 6月30日（木） 大会約4週間前
- (3) 全体会議 7月10日（日） 大会3週間前
- (4) 開催方法第1次判断 7月20日（水） 大会10日前
- (6) 開催方法最終判断 7月27日（水） 大会3日前
- (7) 大会当日 1日目／7月30日（土） 2日目／7月31日（日）

4. チケット記載事項

- 客席では、携帯電話・時計のアラーム等はお切りください。録音・録画・写真撮影は禁止です。未就学児の入場はできません。小学生1年生からチケットが必要です。
- ご入場される方の氏名・連絡先等をご来館前にご記入ください。
- ご来館の際はマスクをご着用ください。
- 次の場合には、入場をお断りさせていただきます。

- 37.5℃以上の発熱がある場合（ご入場の際も検温させていただきます）
- 咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、関節・筋肉痛、下痢、吐気・嘔吐などの症状がある場合
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合
- 同居家族や接触のある身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

- 万一感染が発生した場合、保健所等の公的機関へ情報提供する場合がございます。

第59回釧路地区吹奏楽コンクール
新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

〔発行〕 釧路地区吹奏楽連盟
〔発行日〕 令和4年6月9日
〔配布日〕 令和4年6月9日

〔問い合わせ先〕
釧路地区吹奏楽連盟事務局長 高尾 学（北海道釧路北陽高等学校）
学校 TEL：0154-41-4401 携帯：080-5597-7161
Mail：manabunbun02@yahoo.co.jp